

3人4脚



R 元. 11/1(金) 第8号
二宮西中学校学校だより
発行者:和田 智司

『ニワ西くん』と共にさらに素晴らしい二西中を目指します!!

～多くの皆様に支えられ 40 周年を迎えることができました。…心より感謝申し上げます～

10/19(土)に本校体育館において、「二宮町立二宮西中学校創立 40 周年記念式典」を挙行了しました。校歌斉唱、学校長あいさつ、里見 PTA 会長あいさつ、PTA より記念誌・クリアファイル・寄贈品の贈呈が行われました。

その後、生徒会企画として、中谷生徒会長あいさつに引き続き、生徒会が夏休みから制作してきた「創立 40 周年記念ムービー」で本校の 40 年を振り返りました。さらに、全校生徒から募集した「本校マスコットキャラクター」の発表がありました。100 点を越える中から、全校生徒による投票の結果、荒木雅哉さん(2年1組)が考案した『ニワ西くん』が見事 1 位に輝きました。



記念式典の中で、この発表の時が一番盛り上がりました。…大人から与えられたものではなく、生徒を主役にし、主体的に教育活動に取り組むことの大切さを痛感しました。これを機会に、保護者・地域の皆様とより一層連携し、生徒、さらには、本校の「マスコットキャラクター」である『ニワ西くん』と共にさらに素晴らしい二西中を目指していきます。

10/29(火)に校長室にて、荒木雅哉さんにインタビューしました。紹介します。

i) 喜びの一言をお願いします・・・に対して

「創立 40 周年式典」という大きな行事の中で、マスコットキャラクターとして選んでいただきましたが、このような賞をいただけたのは「人生初」でした。…嬉しさと興奮があり、賞状をいただくときは、大変緊張しました。みんな合唱が終わった後なので、疲れていると思いましたが、みんなの顔が笑顔だったので、とても嬉しかったです。



ii) 『ニワ西くん』への想いについて一言をお願いします・・・に対して



山西小学校は、ニワトリを飼っています。登校して疲れているとき、授業が面倒くさいと思ったときに、ニワトリの元気な鳴き声に励まされることが度々ありました。・・・ニワトリは、朝早くから「コケコッコ…」と高らかに鳴き声をあげます。西中の生徒は、地域の方々から「元気で活気あふれるあいさつができる」と言われていますが、さらに一層、「元気よくあいさつを交わせるようになっていきたい。」とイメージを重ねてニワトリにしました。

青のサロペットは、小さい子どもに人気のあるスーパーマリオをイメージしました。また、水師先生から「西中名物を取り入れた方が良い。」と言うアドバイスをいただきました。そこで、1年の3学期の始業式で、校長先生が体育館の周りにある「クロガネモチ」という樹木の話をしてくれたのを思い出したので、これを描き入れました。さらに、本校に来ていただいた方にインパクトを与えたかったので、歩くキャラクター、そして、動く旗にしました。

一方、3社の報道機関から取材を受けた生徒会長の中谷栄太さんは、「先生や保護者、地域の方々に支えられて楽しい学校生活を送れることを再確認しました。今の二宮西中学校には、多少校則を守らない生徒がいるなどの課題はありますが、あいさつができ、学校行事に真剣に取り組むことができるなどの良い伝統があります。その伝統を大切に、より良い学校にしたいと思います。」と決意を新たに述べていました。

「一生懸命」…それだけで心を打つものだと改めて感じました。

～今回の素晴らしい歌声は、来年の秋麗祭でも響き渡ることを確信しています～

心配していた大雨警報が発令されずに10/19(土)に秋麗祭を開催することができました。1年生にとっては中学生最初の秋麗祭、2年生にとっては2回目の秋麗祭、3年生にとっては、中学生時代最後の秋麗祭が開催されました。体育館および校舎の中で、多くの保護者、卒業生、地域の方々といさつを交わすことができました。多くの方々のご来校に感激しました。



当日に向けいくつかの壁にぶち当たったこともあったと思いますが、最終的には、どのクラスも生徒が中心となり、合唱の練習、展示物の制作に自主的に取り組んでいました。・・・「一生懸命」ということは、それだけで心を打つものだと改めて感じました。

そして迎えた本番の合唱では、みんな緊張した面持ちでしたが、どのクラスも一丸となって「一生懸命」に歌っていました。毎日、昼休みや帰りの会で聞こえていた合唱の声が聞こえなくなってしまうのは残念ですが、今回の素晴らしい歌声は、来年の秋麗祭でも響き渡ることを確信しています。

「学問に真剣に取り組めば必ず成長する。成長した人には次のステージがある。」

10/29(火)の5校時に全校生徒を対象に、①学ぶ意義を理解し、意欲的に学習に取り組もうという姿勢を育てる、②学習方法を学び、家庭学習で実践しようという姿勢を育てる、の2つのことを目的とした学習集会を行いました。講師は高谷先生が務めました。私は出張の関係で最初の10分間しか参加できませんでしたが、みんな最後まで真剣に聞いていました。

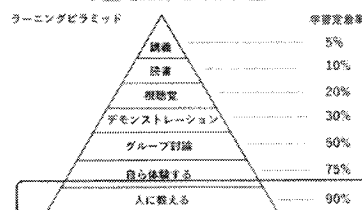
がんばる!!



「学習の基本は朝読書である」から高谷先生の話が始まりました。その後、事前に全校生徒に対してとったアンケートを分析し、本校の生徒の学習への実態をもとに「なぜ学習するのか」についての話が展開されました。高谷先生は、①楽しいから、②好きなこと・自分に向いていることが見つかる、③気づきやすくなる、④人間の知の歴史を追体験できる、の4つを挙げていました。

次に、「勉強方法」のポイントとして、①授業に集中する、②問題演習後は必ず答え合わせをする、③分かったことは積極的に人に教える、の3つを強調されていました。さらに、「やればできる!・・・そう信じてやるべし!」と確信をもって生徒達に熱く語っていました。

勉強方法③



その後、「学習への集中力が続かない」「ケアレスミスを防ぐ方法」についても話をされました。そして最後に「学問に真剣に取り組めば必ず成長する。成長した人には次のステージがある。」・・・「がんばろう!西中!」というメッセージを伝えていました。

地域の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

10/21(月)の秋麗祭の代休に、3年生の「地域の専門家からそば作りを学ぶ」の班は、入川句老人憩の家で自分達が作ったそば粉でそば打ちを行った後、それをみんなで食べました。地域の方々のご支援に心より感謝申し上げます。・・・下の写真は、その時の様子です。

